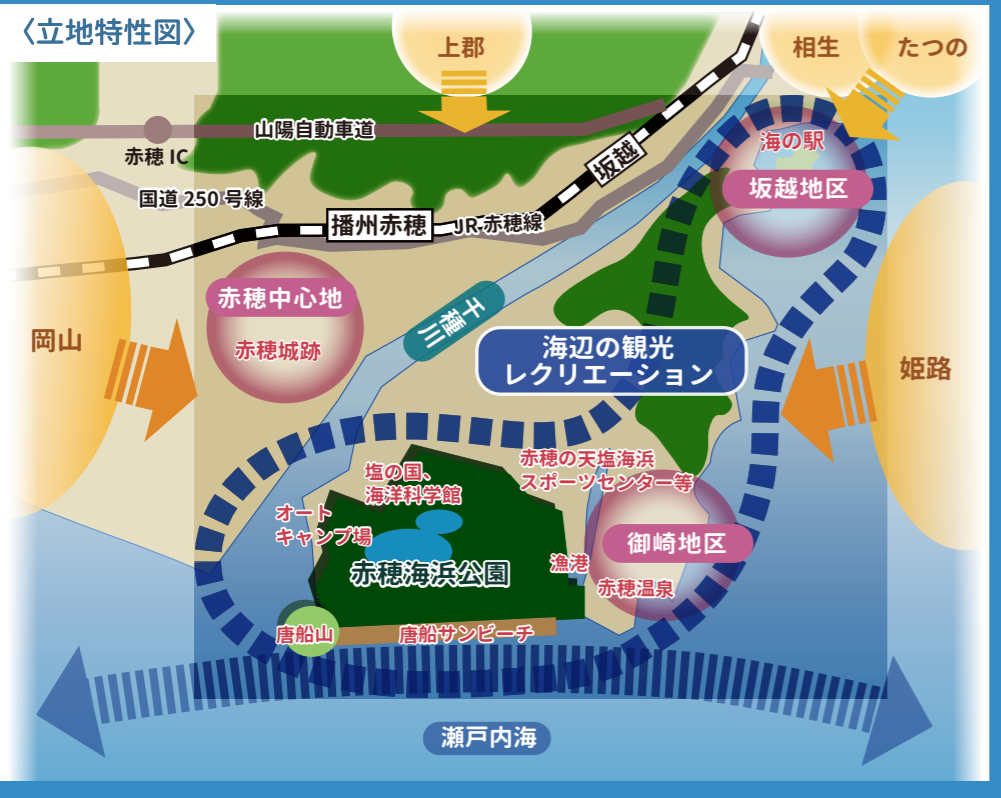


- 「特色」  
「強み」
- 多様な海浜環境
  - 塩の歴史・文化
  - 観光利用と地域利用
  - 市民の期待・機運



立地環境を活かした  
リノベーションの目標像

- 赤穂海浜公園の持つ多様な海浜環境を活かした、海の魅力を体感できる公園
- 観光利用から日常利用まで、3世代みんなが楽しめる公園

〈空間・利活用の構成図〉



〈空間・利活用構成別のリノベーション目標 (案)〉

- 「軸」：公園を象徴する空間として魅力化
- ① 海へのつながりをドラマチックに演出する「海への眺望軸」
  - ② 2つの湖や特徴ある公園施設・広場を横断して漁港へと繋がる「公園文化軸」
  - ③ 2軸の交差点部にあり、視点場としての魅力を高める「太陽の丘」

- 「際」「門」：赤穂海浜公園らしい海沿いの空間・接点部の創出
- ④ 海への眺望を確保し、海的环境と園内環境をつなぐ「海の際」と、地域と公園をつなぐポイントとなる「門」
  - ⑤ 生物の生息地としても貴重な環境であり、活用と保存のバランスに配慮する「湖の際」

- 「環」：公園利用を支えるサービス幹線
- ⑥ ランドトレインに加え、移動販売サービス、キッチンカー出店などの展開を見据えた「パークロード」
  - ⑦ 施設間を有機的に繋ぐ、休憩・遊び機能を持つ「ロードサイド空間」

- 「地」：多様なパークライフの舞台となる広場
- ⑧ 遠足、地域の日常的な憩い、親子での遊び、レクリエーション等の多様なシチュエーションで使いやすい、個性ある広場空間

- ⑨ 「テーマ型施設」：利用目的が明確な施設

“海に開いた帯状の緑地”を新しいシンボルに

- ・ 地域住民の日常的な散策利用の多い海岸沿いの遊歩道と、観光客や若者層に人気の高いヤシの並木道の接点部である「海の間」を中心に、海沿いの約1kmの緑地を魅力化。
- ・ 歩きながら海の景色をダイナミックに体感できる緑地帯に、子どもの水遊び場や親の見守りスペース、海を眺めながら飲食できるスペースなどを複合的に組みこむ。
- ・ シンボルを「点」から「線」へ。機能を複合化し、整備・修復なども区間毎に可能とする。

地域住民の日常利用の多い遊歩道やビーチ

赤穂市の「海辺の観光レクリエーションゾーン」の拠点となる魅力形成を目指す

基本方針

子どもを育み、3世代が楽しめる公園づくり

“子ども・3世代”

公園資源を活かし、地域の活性化をもたらす公園づくり

“自然環境”

“塩の歴史”

多様な主体の参画と協働で進める公園づくり

“観光利用と地域利用”

“市民の期待・機運”

目標像

「軸」  
公園を象徴する魅力的な空間

- ①海へのつながりをドラマチックに演出する「海への眺望軸」
- ②2つの湖や特徴ある公園施設・広場を横断して漁港へと繋がる「公園文化軸」
- ③2軸の交差点にあり、視点場となる「太陽の丘」

「際」「門」  
赤穂海浜公園らしい海沿いの空間・接点部

- ④海への眺望を確保し、海の世界と園内環境をつなぐ「海の際」と、地域と公園をつなぐポイントとなる「門」
- ⑤生物の生息地としても貴重な環境であり、活用と保存のバランスに配慮する「湖の際」

「環」  
公園利用を支えるサービス幹線

- ⑥ランドトレインに加え、移動販売サービス、キッチンカー出店などの展開を見据えた「パークロード」
- ⑦施設間を有機的に繋ぐ、休憩・遊び機能を持つ「ロードサイド空間」

「地」  
多様なパークライフの舞台となる広場

- ⑧遠足、地域の日常的な憩い、親子での遊び、レクリエーション等の多様なシチュエーションで使いやすい、個性ある広場空間

「テーマ型施設」  
子ども育み集客力のある施設

- ⑨赤穂海浜公園らしい歴史や環境を活かした公園施設や魅力ある遊戯施設などの、利用目的が明確で、テーマ性を持った施設

リノベーション方針

立地環境を活かしたリノベーションとその一環となる新規施設導入 <県整備による展開>

“海に開いた帯状の緑地”を新しいシンボルに

- 南北軸は「海への眺望軸」として、特に観光目線でドラマチックな景観変化を楽しめる軸線とする。
- ヤシ並木の強化や、「海の門」付近のリノベーションを検討する。
- 軸線を強調する舗装パターンやバナー設置などの検討により他との差別化を図る。
- 「太陽の丘」は視点場としてのシンボル性、景観面のあり方を検討する。
- 東西軸は「公園文化軸」として、歩いて変化を楽しめる軸線とする。
- 軸線から周辺施設・広場へのスムーズなアクセスや視界の広がりなどを確保する。
- 港からのアクセスが可能なゲートを設ける。

- 公園の外側のビーチや港との接点部は現在緑の壁のようになっている部分が多いため、海への眺望を確保し、憩いの場を内包した、多孔質な緑へと導く。
- 周辺地域・海の世界との動線状の接点部となる「門」について、場所の特性に合わせて魅力化や必要に応じた増設を検討する。
- 赤湖・白湖周囲は園内各所から眺められる湖際の伸びやかな景観が美しく、生物の生息地としても貴重な環境である。活用には保全のバランスに配慮が必要である。

赤湖 : 機能の維持・保全

- 園路構成の見直しや修繕を検討する。
- 「ロードサイド空間」の魅力化（休憩・遊び機能の付加）により、施設間を有機的に繋ぐ検討を行う。

- 日常づかいや地域主体の活動などを展開する場所として、駐車場やテーマ型施設との関係性を踏まえ、利活用面からの空間再編、施設改修を検討する。
- 広場空間を囲む植栽について、壁のようになっている場所については間伐などを検討し、有機的に他エリアと繋ぐことを検討する。

わんぱく広場 : 機能の更新

県民の森 : 機能の維持・保全

- 「兵庫県立赤穂海浜公園リノベーション計画(案)」の推進により、魅力的で・利用快適性の高い施設づくりを進める。

塩の国 : 機能の更新

わくわくランド : 機能の魅力向上

オートキャンプ場 : 機能の維持・保全

テニスコート : 機能の維持・保全

駐車場 : 機能の更新

<民間活力導入による展開>

## 民間活力の導入に向けた条件整理（案）

## 民間活力導入の基本方針（R5 リノベーション計画（魅力アップ計画統合）より）

- 基本方針1 子どもを育み、3世代が楽しめる公園づくり  
 基本方針2 公園資源を活かし、地域の活性化をもたらす公園づくり  
 基本方針3 多様な主体の参画と協働で進める公園づくり

## 現状と課題及び方針

施設名	利用状況	課題	今後の利活用に向けて			
			公による対応	民間活力による対応	あり方検討会で定められた条件	施設改修、イベント実施等にかかる条件
塩の国	・小中学生を中心に塩づくり体験や塩田作業体験を実施	・塩づくりを体験できる唯一の施設であるにもかかわらず、観光に十分活かされていない。（日本遺産である「赤穂の塩」の構成施設として充実が必要）	・老朽化した製塩体験施設等の更新（塩の国）	・観光拠点の一つとして、市や周辺観光施設と連携した体験プログラムや観光ツアーの開発		・赤穂市の管理施設のため赤穂市との協議による
海洋科学館	・年間約2万人(R4)が来館	・観光に十分活かされていない。（日本遺産である「赤穂の塩」の構成施設として充実が必要）				・赤穂市の設置管理施設のため施設改修等は赤穂市との協議による
遊具 (わんぱく広場)	・家族連れに人気があり、特に大型遊具が人気	・アスレチック遊具の老朽化が激しい ・アスレチック等の幼稚園児以上が対象の遊具のみで、幼児が遊べる遊具がない ・周囲に日陰が少なく、夏は暑い	・アスレチック遊具の修繕(実施済) ・幼児が遊べる遊具の整備(実施済) ・日陰となる四阿等の整備 ・夏の暑い際に水遊びが出来る水遊び場の整備			・遊具広場機能を維持
わくわくランド	・赤穂近隣からの一定数の利用者は継続的に存在 ・来園者は年間約19万人(R4)	・背景人口が少ないことから、京阪神から集客しない限り、利用者的大幅な伸びは難しい	・休憩・日除けベンチ等を増設	・レジャーランド機能は維持し、老朽化施設の更新や新たな施設整備による活性化		・レジャーランド機能の維持
赤穂広場 青空広場 多目的広場 四季の広場 のじぎく広場 集いの広場	・入り口に近い赤穂広場や青空広場については、家族連れ等の利用が多い ・兵庫県地域防災計画において広域防災拠点(物資集積配送・要員宿泊出動機能)として指定	・利用が少ない(四季の広場) ・野外ステージがあるが、利用頻度が低い(集いの広場)	・休憩・日除けベンチ等を増設 ・園内に、移動店舗(キッチンカー等)用の電源設備等を増設	・イベントや新たな施設設置(仮設)による活性化 ・園内に、移動店舗(キッチンカー等)用の電源設備等を増設		・防災機能の保持 ・広場の自由利用を妨げる常設の施設整備は不可
主要園路	・散策利用以外では使われていない ・夢ハッチ号の巡回サービス(有料)	・周囲に日陰が少なく、夏は暑い	・主要遠路沿いの木陰等に、ウォーキング利用者が休憩出来るベンチや日除けベンチ等を増設			
風のプロムナード	・噴水から水が流れる修景施設	・噴水施設の老朽化が進み機器更新・修繕が必要	・噴水施設の機器更新等について検討			
太陽のプロムナード	・ヤシ並木がインスタ映えスポットとして人気。集客にも寄与				・視点場からの眺望に考慮	
自由広場	・未利用地、イベント時は臨時駐車場	・自由広場は入り口から遠く、需要は少ない	・園内に、移動店舗(キッチンカー等)用の電源設備等を増設	・自由広場を活用し、赤穂産塩や牡蠣なども楽しめるグランピング施設等の整備 ・園内に、移動店舗(キッチンカー等)用の電源設備等を増設		・未利用地のため、内容に制限を求めない

施設名	利用状況	課題	今後の利活用に向けて			
			公による対応	民間活力による対応	あり方検討会で定められた条件	施設改修、イベント実施等にかかる条件
赤湖、白湖	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクルボードやカヤックの貸出し</li> <li>・トライアスロンのイベントやカヌー教室時に利用</li> <li>・赤湖・白湖は冬場の水鳥の休憩地</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントやカヌー教室以外の利用が少ない</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・湖を活用し、カヤックやビーチバレー等のマリンスポーツアクティビティの展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬場における水鳥の休憩地への配慮</li> </ul>	
オートキャンプ場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間通して一定の利用者があり、年間利用者数は約18,000人(R4)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日やオフシーズン(冬場)の利用者が少ない</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊機能は維持し、老朽化施設の更新や新たな施設整備による活性化</li> <li>・現在も実施している冬場の牡蠣キャンプなど、平日や冬ならではのアクティビティのさらなる充実</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊機能の維持</li> </ul>
テニスコート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コート利用率:40.1%(H30)、35.5%(R1)、31.9%(R2)、37.2%(R3)、36.2%(R4)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備後35年を経過しており老朽化が著しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラブハウス等の老朽化施設の計画的な修繕</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テニスコートの機能は維持し、老朽化施設の更新や新たな施設整備による活性化</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・テニスコート機能の維持</li> </ul>
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車での来園が約9割を占める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日やオフシーズン(冬場)の利用者が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会実験として駐車場無料化の実施(実施済)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場機能の維持</li> </ul>
飲食施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休日の利用あり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日やオフシーズン(冬場)が休業</li> <li>・メニューに工夫がない(地域の名産品や地元食材の利用など)</li> <li>・1日過ごすのに食事をする場所がない</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食機能は維持し、老朽化施設の更新や新たな施設整備による活性化</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食施設機能の維持</li> </ul>
県民の森	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散策利用以外では使われていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過密状態の一方、生育不良の樹木等が見受けられる</li> <li>・林地を活かした散策利用以外の利用の展開が期待される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物の調査及び樹木の間伐等適切な維持管理の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境学習やプレーパーク等の環境整備</li> <li>・植物の調査及び樹木の間伐等適切な維持管理の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用に応じた樹木管理を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・樹林地としての機能を維持</li> </ul>
園路沿いの樹木・園内の樹林地		<ul style="list-style-type: none"> <li>・過密状態の一方、生育不良の樹木等が見受けられる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物の調査及び樹木の間伐等適切な維持管理の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物の調査及び樹木の間伐等適切な維持管理の実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観・緑陰形成・緑地保全等の機能を考慮し、原則維持</li> </ul>
赤湖(塩生植物)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民参画活動として、H16より塩生植物を復元させる「復活プロジェクト」により、生育調査等実施</li> <li>・塩性植物が生息</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重な植物を十分PR出来ていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物の調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境学習プログラムや解説の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・塩性植物の生息に配慮</li> <li>・干満の影響を受ける干潟観察が可能</li> </ul>	
塩の国(塩生植物)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨシが生息</li> <li>・適切な管理により塩性植物が生息するポテンシャルあり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重な植物を十分PR出来ていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物の調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境学習プログラムや解説の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・塩性植物の生息に配慮</li> </ul>	
公園南側の海岸沿い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散策等に利用されている</li> <li>・潮の門が閉鎖されており、公園西側から唐船山・海浜へのアクセスが遮断</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海浜との境界に柵があり、かつ樹木が繁茂しているため、海浜との一体利用ができず、また海の眺望を阻害</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千種川、唐船海岸や御崎漁港とも連携する開かれた公園の計画・整備</li> <li>・海岸との自由な行き来を確保するため、海岸側の柵等の一部撤去の検討</li> <li>・海岸沿いの眺望を阻害する樹木の間伐や剪定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海浜に隣接する立地特性を活かし、カヤックやビーチバレー等のマリンスポーツアクティビティの展開</li> </ul>		
唐船海岸(公園外)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海水浴場、潮干狩り</li> <li>・唐船山の散策</li> <li>・小豆島などの多島海風景の眺望を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園との一体利用</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・海浜に隣接する立地特性を活かしカヤックやビーチバレー等のマリンスポーツアクティビティの展開</li> </ul>		
公園施設全般				<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の開園時間延長を検討</li> <li>・市民活動のコーディネートや地域連携の充実</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金施設の柔軟化</li> </ul>

- 基本方針1 子どもを育み、3世代が楽しめる公園づくり
- 基本方針2 公園資源を活かし、地域の活性化をもたらす公園づくり
- 基本方針3 多様な主体の参画と協働で進める公園づくり

上記3つの基本方針に基づき展開

凡例

**あり方** あり方検討会で定められた条件

**その他** その他施設改修等の条件

**県整備区域**

赤穂広場・青空広場・多目的広場・四季の広場・のじぎく広場・集いの広場

- その他** 防災機能の保持
- 常設の施設整備は不可

オートキャンプ場

- その他** 宿泊機能の維持

県民の森

**あり方** 利用に応じた樹木管理を行う

- その他** 樹林地としての機能を維持

遊具(わんぱく広場)

- その他** 遊具広場機能を維持

唐船海岸(公園外)

- その他** 海岸との一体的な利用

テニスコート

- その他** テニスコート機能の維持

駐車場

- その他** 駐車場機能の維持

塩の国

- あり方** 塩性植物の生息に配慮
- その他** 市の管理施設のため市との協議による

赤穂市立海洋科学館

- その他** 市の設置管理施設のため市との協議による

赤湖・白湖

- あり方**
  - 冬場における水鳥の休憩地への配慮
  - 塩性植物の生息に配慮
  - 干満の影響を受ける干潟観察が可能

わくわくランド

- その他** レジャーランド機能の維持

飲食施設

- その他** 飲食施設機能の維持

自由広場

- その他** 未利用地のため、内容に制限を求めない



太陽のプロムナード

- あり方** 視点場からの眺望に考慮

園路沿いの樹木・園内の樹林帯

- その他** 景観・緑陰形成・緑地保全等の機能を考慮し、原則維持

## イベント募集の問い合わせ及び応募状況 (R5. 6. 30 現在)

## 1 これまでの応募状況

問い合わせ件数 31 件			
問い合わせのみ 6 件	応募件数 25 件		
	実施済件数 15 件	実施予定件数 4 件	中止延期件数 6 件

## イベントの広報手段

## 【これまで】

- ・記者発表
- ・チラシ
- ・HP

## 【今後】

- ・SNS
- ・営業活動

## 2 イベント募集開始 (令和 2 年 10 月 1 日～)

イベント	現時点の方針	問い合わせ日	開催予定日	イベントの種類	予定参加人数	備考
①バイクの展示会	問い合わせのみ	R2. 10 月中旬	—	集客イベント	—	近くにコンビニがないという理由で申請まで至らず
②地域振興イベント	中止	R2. 11 月下旬	3 月中旬	集客イベント	5,000 人	
③かきまつり	中止	R2. 12 月上旬	2 月下旬	集客イベント	4,000 人	例年の「かきまつり」中止を受け、応募があった
④音楽活動	中止	R3. 2 月下旬	5 月上旬	自主イベント	誰でも観覧可能	
⑤観光 PR イベント	8 月 6 日～8 日に実施済み。	R3. 6 月下旬	—	自主イベント	100 人(チラシ配布人数)	
⑥コスプレイベント	中止	R3. 6 月中旬	11 月 21 日	自主イベント	30 人(事前申込み制)	コロナウィルスの影響のため中止。

イベント	現時点の方針	問い合わせ日	開催予定日	イベントの種類	予定参加人数	備考
⑦子育て世代向け赤穂のYouTube・SNS向け動画撮影	8月20日・24日に撮影。12月21日にYouTubeにアップ済み。	R3.7月上旬	—	自主イベント	—	Kitokkei!(きとっけー実行委員会 代表 岩崎由美子) ※赤穂観光アクション補助事業
⑧子育て世代向け親子イベント (よみきかせや季節の工作、トランプ、英語等を使った子育て世代を対象としたイベント実施)	8月27日、 9月28日、 10月25日 11月12日、 12月17日に実施	R3.7月上旬	—	集客イベント	10組20人(事前予約制)	赤穂海浜公園魅力アップ作戦～子育て支援事業の開催と情報誌発行(赤穂市地域活動連絡協議会 代表 岩崎 由美子)
⑨映画撮影	中止	R3.8月中旬	—	集客イベント	—	新型コロナウイルスの影響による撮影スケジュール短縮のため、海浜公園での撮影を中止した。
⑩自動車愛好者オフ会	問合せのみ。	R3.8月上旬	11月下旬	自主イベント	30台(事前受付制)	8月上旬以降の連絡無し。
⑪日本画の展示 (管理事務所休憩ホール)	9月28日(火)～10月4日(月)実施	R3.8月上旬	9月28日(火)～10月4日(月)実施	自主イベント	—	趣味で日本画を描かれている方の作品の展示。
⑫ふれあいウォークラリー In 海浜公園	12月4日(土)実施	R3.11月上旬	12月4日(土)	自主イベント	40人	関西福祉大学の大学生が公園内で親子を対象としたウォークラリーを実施。
⑬凧づくり教室	1月8日(土)実施	R3.11月下旬	1月8日(土)	集客イベント	20人	赤穂大空会による凧づくり教室

イベント	現時点の方針	問い合わせ日	開催予定日	イベントの種類	予定参加人数	備考
⑭自動車メーカー 自動車撮影	問合せのみ。 ※他の場所で撮影	R3.9月上旬	—	自主イベント	—	
⑮映画撮影 「朝陽が僕らに微笑んだ」	4月9日に実施	R4.4月上旬	—	自主イベント	—	
⑯AKO しおかぜステージ in 赤穂海浜公園	4月29日に実施	R4.3月上旬	—	集客イベント	出演者 200人 観客 100人	地元ダンス教室等が集まり傘踊りやダンス（HIP HOP、カントリーダンス等）を披露。絵本の読み聞かせや積み木コーナーも設置
⑰MV撮影	7月4日に実施	R4.6月下旬	—	自主イベント	—	アーティスト「植田真梨恵」の新曲「BABY BABY BABY」のMV撮影を赤湖・白湖で実施。YouTubeで配信中。
⑱アートトラックの展示会と花火の打ち上げ	問合せのみ ※他の場所で実施を検討	R4.9月下旬	—	自主イベント	—	
⑲レーシングドライバー主催の車のイベント	問合せのみ。 ※他の場所（岡山県）で実施。	R4.10月中旬	—	自主イベント	—	
⑳日本画の展示 (管理事務所休憩ホール)	11月1日(火) ～11月10日 (木)実施	R4.10月上旬	—	自主イベント	—	趣味で日本画を描かれている方の作品の展示



イベント	現時点の方針	問い合わせ日	開催予定日	イベントの種類	予定参加人数	備考
②①凧づくり教室	1月9日（月祝） 実施	R4.11月上旬	—	自主イベント	52人 （保護者の大人含む）	赤穂大空会による凧づくり教室
②②バースディフォトの撮影	2月12日（日） 中止	R5.1月中旬	—	記念撮影	—	子供のバースディフォトの撮影
②③キッチンカー出店	問合せのみ	R5.4月	—	単体出店	—	
②④赤穂塩まつり（1回目）	4月29日（土） 実施		—	自主イベント	—	塩の町播州赤穂をPR
②⑤出張くいどうらく	4月29日（土）、 30（日）実施		—	集客イベント	780人	春のわくわくフェスタの一部として実施。
②⑥ちびっこダンスイベント	実施	R5.3月上旬	5月20日 （土）、21日（日）	自主イベント	250人	子供のダンスチームによるイベント
②⑦オリエンテーリング大会	6月3日（土） 実施	R5.2月	6月3日	自主イベント	120～150人	園内のポイントをチームで回る競技。
②⑧赤穂塩まつり（2回目）	GWに実施した赤穂の塩をPRするイベント第2弾	R5.5月上旬	8月12日	自主イベント	—	赤穂市海洋科学館周辺で実施予定。
②⑨Only One Hanabi 線香花火を作ってみよう！	調整中	R5.4月上旬	8月	集客イベント	1回30分4～5人、最大10回程度	花火師によるワークショップ。1回30分程度

イベント	現時点の方針	問い合わせ日	開催予定日	イベントの種類	予定参加人数	備考
⑩AKO CRAFT ARTS (ハント・メイド & 音楽 live&グルメ)	実施の方向で 調整中	R5. 3 月	10 月 28 日 (土)、29 日 (日) 予定	集客イベント	約 3,000 人 (2 日間延)	
⑪ロハスパーク	主催者側検討中	R5. 6 月	R6. 3 月 予定	集客イベント	6,000 人 (2 日間延)	